

平成28年8月26日

各 位

株式会社山口フィナンシャルグループ

**「山口フィナンシャルグループ設立10周年記念事業・  
大野俊三JAPANツアー2016下関MUSASHI公演」開催のお知らせ**

山口フィナンシャルグループ（社長 吉村 猛）は、設立10周年記念事業として、日本を代表するジャズトランペッターである、大野俊三氏によるコンサート「大野俊三JAPANツアー2016下関MUSASHI公演」へ協賛することとしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 日 時 平成28年10月4日（火）18：00開場、18：30開演
2. 会 場 ドリームシップ 海のホール〔下関市生涯学習プラザ〕
3. 主 催 公益財団法人下関市文化振興財団、株式会社フォートレス
4. 後 援 山口県、下関市、山口県教育委員会、下関市教育委員会、  
下関市文化連合会
5. 出 演 大野俊三カルテット
6. 入 場 料 無料（要入場整理券…詳細は以下のお問合せ先へお願いします）
7. そ の 他 本公演は地元の中学・高校生の皆さまをご招待し、世界的にも有名なトランペッターの音色を体感いただくこととしております。

以 上

**【本件に関するお問合せ先】**

○公演・入場整理券に関するお問合せ

ドリームシップ（下関市生涯学習プラザ）

083-231-1234

○その他に関するお問合せ

山口フィナンシャルグループ カスタマーコミュニケーション部

鈴木

083-223-4956

山口フィナンシャルグループ  
設立10周年記念事業

# 大野俊三 JAPANツアー2016 下関MUSASHI公演

SHUNZO OHNO  
JAPAN TOUR 2016  
Rebirth Phoenix

平成28年10月4日(火)

開演 18:30(開場 18:00)

ドリームシップ 海のホール

[下関市生涯学習プラザ] 山口県下関市細江町3丁目1番1号

主催：下関市文化振興財団、フォートレス

協賛：山口合同ガス、長府製作所、エストラスト

後援：山口県、下関市、山口県教育委員会、下関市教育委員会、下関市文化連合会

入場無料(要入場整理券)

## 入場整理券

配布開始日

9月1日(木)

配布場所

ドリームシップ  
下関市民会館

お問い合わせ

ドリームシップ [下関市生涯学習プラザ] TEL 083-231-1234 | URL <http://www.scpf.jp> | E-mail [jigyouscpf.jp](mailto:jigyouscpf.jp)





大野 俊 三/SHUNZO OHNO <トランペッター・コンポーザー・アレンジャー> 1949 年岐阜県出身

1974年にアート・ブレイキーの誘いでニューヨークへ渡り、アート・ブレイキーやロイ・ヘインズとの共演の後、ノーマン・コナーズのダンス・オブ・マジックに参加して、3年間にわたり世界ツアーを行う。その間、ノーマン・コナーズとのレコーディングでは、ミリオンセラーとなったアルバム「ユー・アー・マイ・スターシップ」にフィーチャーされた『バブルス』の作曲・編曲をまかされ、ノーマン自身がリリースした『バブルス』のシングルレコードもゴールド・ディスクとなった。

また、マチート&アフロキューバンズの一員としてアメリカ国内はもとより、欧州や南米ツアーにも参加。大野のソロをフィーチャーしたアルバム「マチート・アンド・ヒズ・サルサ・ビッグ・バンド」は 1984 年度グラミー賞に輝いた。

1983年よりギル・エヴァンス・オーケストラに参加し、1988年度アルバム「ライブ・アット・スウィート・ベイジル」で 2 度目のグラミー賞を獲得。

1988年に交通事故に巻き込まれ、唇を切り、前歯を折るなどトランペッターとして致命的な危機に陥るが、強靱な精神力で見事に復活。バスター・ウィリアムスのクインテットに迎えられ活動を再開。

更に、1996年には第四期扁桃ガンとの闘病。顔面片側の唾液腺と神経を除去する大手術を受け、再びトランペッターとしての致命的傷害を受けた。しかし俊三の不撓不屈の挑戦により、楽器を一から始める状態から、演奏活動を再開できるまでになった。このドラマは、2000年3月、フジTV「北野タケシのアンビリバボー」でも20分の再現ドラマで紹介される。

1998年の後半から1999年にかけて、ウェイン・ショーターのグループに入り活動、1998年11月に行われたウェイン・ショーターのジャパン・ツアーの一員としても来日し、好評を博した。

1999年ギタリストのラリー・コリエルのワールド・ツアーに参加。

2001年12月には今までの実績が評価され、U.J.C.(ユニバーサル・ジャズ・コアリション&ニューヨーク・ジャズ・センター)より、「アジア・アメリカ・ジャズ・コネクション音楽部門」芸術的貢献賞の第一回受賞者となった。

2003年東京国際映画祭出品作「ほたるの星」のテーマ曲制作。2005年岐阜市ふるさと文化賞受賞。

2006年、大野えりの最新作「スイート・ラブ」をプロデュースするとともに、ゲスト・アーティストとしても参加。この年、アジア各国で公演する一方、本拠地のニューヨークでも多くの演奏活動を行い、シンガポールと日本でセミナーも開催した。

2006年、2007年、ワシントンDCのケネディーセンターに於いて、ハーワード大学ジャズアンサンブルとの共同プロジェクトによるコンサート、その成功は文化の相互理解を促進するという面で、大変意義あるものになった。それに続くアトランタ・フェスティバル、2つの日本ツアー、春と秋のニューヨーク・ブルーノートでのコンサートでも多大な成功を収めた。2008年香港公演では3日間の全ソールドアウト。シンガポール、マレーシアにても大好評を得た。また、エグゼクティブプロデューサーにタモリを迎え、アルバム「SAKURA」をリリース。

2009年、2010年、渡米35周年記念コンサートツアーを日本国内にて39公演行い、大好評を博す。

2011年5月、ニューヨークにて東日本大震災チャリティーイベントを、公立学校区の共催で開催し、多くの参加者と共に義援金を寄付。

2011年7月以来、今日まで来日の際、東北の被災地を訪門、釜石市、気仙沼市、大船渡市、仙台市、花巻市それぞれの地にて、小・中・高等学校、避難所、仮設住宅、及び地元アマチュアバンドとの交流コンサート等を行っている。東日本被災地をボランティアで訪問した延べ日数は100日を超える。

2011年香港公演は、各メディアから本年度のベストコンサートと賞賛される。

2012年、ニューアルバム「ALL IN ONE」をリリース。

2014年4月、ニューアルバム「月の光」をリリース。東京・大阪をはじめ、各地でのCD発売コンサートを大好評で終える。

2014年5月、世界最大級の国際作曲コンペティション” International Songwriting Competition(ISC)”において、120カ国2万人の中から頂点となる「総合グランプリ(Grand Prize)」に輝く。(13年間のコンペティションの歴史の中で、日本出身者の Grand Prize 受賞は初めて。また、ジャズ部門ノミネートからも初めての快挙)

2016年3月、東日本大震災5年となる3月に、5日間に渡り被災地を訪問。NHKが密着取材を行う。

2016年10月、被災地熊本において、震災後初めて熊本で開催される本格的復興支援チャリティーイベントの発起人として、国内のアーティストを招集し音楽イベントを開催。

現在も、俊三は不屈の精神をもって、世界の人々の心にポジティブなエネルギーを与え続けている。